



花田 英輔 教授が電子情報通信学会通信ソサイエティから 功労顕彰状を受賞

【概要】

理工学部情報部門の花田 英輔 教授が、これまでの電子情報通信学会通信ソサイエティにおける研究専門委員会の専門委員、幹事、副委員長、委員長としての活動が認められ、この度、功労顕彰状を受賞しました。

【本文】

理工学部情報部門の花田 英輔 教授は、2つの大学病院医療情報部に長年勤務したことから、病院内における情報システムおよびネットワーク（特に無線通信）について研究実績を有しています。これらの経験と実績から、電子情報通信学会通信ソサイエティにおいて、「ヘルスケア・医療情報通信研究専門委員会」の専門委員を2006年から務め、その後、幹事、副委員長を歴任して、2020年5月から委員長を2年間務めました。この間、研究会の開催に加え、同学会のソサイエティ大会および総合大会におけるシンポジウムの開催に尽力するなど、研究専門委員会活動の発展に努めました。

今回、これらの功績が認められ、電子情報通信学会通信ソサイエティから「功労顕彰状」を受賞しました。花田教授は現在、同研究専門委員会の顧問として活動に参加しており、今後も学会活動を通して研究成果の発表や提言を行う予定です。



花田教授に贈られた功労顕彰状